

# 一般質問



齋藤 昌司(はすだ政和会)  
下水道事業について

**問** 市街化調整区域における公共下水道未整備地区の世帯数は、どのくらいか。

**答** 3323軒で、合併浄化槽1246軒、単独浄化槽1961軒、汲み取り便槽116軒です。

**問** 法定点検費用への補助は、申請でも出されているが検討はされたか。

**答** 低い点検実施率などを考慮すると、補助金制度の実施には、慎重にならざるを得ません。

**問** 浄化槽補助事業として、熊谷市などは導入されているが、蓮田市でも導入できないか。

**答** 蓮田市でも導入できるかどうか、今後、研究してまいります。

**問** 排水路管理は、地元利用者が管理しているが、その状況を蓮田市で把握しているか。

今定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。

質問を希望する議員は、あらかじめ議長に対して質問事項を通告し、執行部は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

**答** 生活様式の変化と共に、農業用水路であったところに生活雑排水等を流すようになった経緯もあり、主要排水路は把握していますが、それ以外は把握できておりません。

**問** 排水路の清掃を定期的には、公費で行うことはできないか。

**答** 市内には、無数の排水路がありますので、公費で行うことは極めて困難であると考えています。

**問** 排水路の清掃を行う場合は、地域の要望を受けて予算内で効果的に実施してまいります。

**問** 公共下水道未整備地区に対する投資は、莫大な公費と私費が必要となるが、現状を鑑み、新たな打開策はないか。

**答** 蓮田市単独で公共下水道事業を行うことは困難な状況であります。国・県の支援を受けてできるわけですが、国の状況も変わってきておりますので、上下水道審議会等と相談・検討を行う時期が来ていると理解しています。

小学校予定地について

**問** 小学校予定地は名称変更し、住宅地等有効活用はできないか。

**答** 現在は、多目的広場のような機能を果たし、体育施設として利用しています。今後は名称変更を検討のうえ、多目的運動施設として活用してまいります。



鈴木貴美子(無会派)  
地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制の構築について

**問** 来年度からスタートする「重層的支援体制整備事業」を実施することにより、制度の縦割りを打破し、制度に合わせるのではなく、困り事を抱えている本人と家族を中心とした支援へと、誰ひとり置き去りにしない社会の実現が必要。総合相談窓口から設置するのはいかがか。

**答** 先進市の事例を参考に研究していきます。

**問** ケアラー支援について

**答** 県では、全国初となる「ケアラー条例」を制定した。ケアラーのうち、本来大人が担うと想定されるような家事や家族の世話を日常的に行う18歳未満を、ヤングケアラーと定義している。県内の高校2年生に行ったアンケートでは、開始時期が「中学生」34.9%、「小学4〜6年生」20.1%と半数以上を占めている。児童・生徒への周知が必要ではないか。

**答** ケアラーである児童・生徒が孤立することがないよう社会全体で支えるために、より一層の周知を徹底していくことは大変重要なことと捉えています。

母子健康手帳の電子化について

**問** 母子健康手帳の記録をデジタル化して保存・活用する自治体が増えている。健康診査、予防接種、成長の記録を残し、自治体やかかりつけ医からの情報も受け取れる。ICTを活用した子育て支援を進めるのはいかがか。

**答** 既存のモバイルサービスと連携して、早期実現できるように検討します。※ほかに、3歳児健診における視力検査について質問。



栗原 勇(日本共産党)  
多様な生き物が息づく川に元荒川ワンド(湾処)の整備を

**問** 蓮田市第5次総合振興計画の中で「自然環境保全事業」が挙げられている。これは、子や孫、将来にわたってバトナタッチしていくべき重要な内容である。

**答** 1960年以前、元荒川は、水は澄み多様な生き物がいた。ところが「高度成長期」には水質が悪化し、元荒川の再生は難しいと思われた。60年経った今、見事に再生しつつある。下関元荒川右岸の「水辺再生プラン」に基づき造られたワンド(湾処)の意義についてどう考えるか。

**問** 水流が穏やかなので、淡水魚の生育に適しています。魚の産卵や稚魚がくらすのに絶好な場所です。

**答** ワンドの現地調査はしたか。状態はどうだったか。

**問** 11月18日、現地調査をしました。ヨシが繁茂し土砂が溜まり、ワンドの形



△元荒川のワンド

態をなしていません。

**問** 県の役割は、ワンドの施設点検、整備となつている。県の総合治水事務所と連絡をとり、ヨシや土砂の撤去を要請するか。

**答** 下関市自治会より、ワンドの機能不全の指摘があります。県と連絡をとり、現地調査及びヨシ・土砂の撤去を要請しています。

**空き家バンク早期導入を**

**問** 空き家が常態化しないよう、抑制策を進めると同時に、空き家の利活用も大事である。空き家バンクの早期導入を求める。

**答** 設置要綱の制定、宅建協会との協定を行い、今年度内には空き家バンクを導入したいと考えています。



森 伊久磨(蓮田志士の会)  
適正な入札・契約制度  
について

**問** 令和元年度の工事、業務委託それぞれの最高落札率と最低落札率は。

**答** 工事の最高落札率は100%、最低落札率は57.6%、業務委託の最高落札率は100%、最低落札率は26.5%です。

**問** 市内業者A~Dランクのそれぞれの落札率の平均は。

**答** Aランク96%、Bランク93.7%、Cランク85.1%、Dランク83.9%です。

**問** 総合評価方式の実施件数は。

**答** 86件中2件しか実施できていません。

**問** 工事価格も安いCやDランクの業者ほど落札率が低い。過度なダンピング競争が行われ、市内業者同士のチキンレースと化しており、業者は疲弊している。また、業務委託では例年95%以上で落札されていたものが、同様の業務で14%という異常な低さで落札されたものもある。1000万円以下の工事と業務委託について、最低落札価格を設定していないことが全ての原因だ。品質を確保し、行政サービスの低下を避けるためにも、適正な入札制度、特に他市では当たり前の最低制限価格の対象拡大をすべきだと考えるが。

**答** 公共工事の品質確保の促進を図り、もって国民福祉の向上と国民経済の健全な発展に寄与することを目的に、品確法が改正・施行されました。その趣旨を認識

し検討します。

シテイセールスについて

**問** 市内には全国的に有名な2つの日本酒の蔵元がある。罰則のない「乾杯条例」を制定し、市内産業はもとより、市内飲食店の活性化に成果を出している自治体もあるがどう考えるか。

**答** 県内でも秩父市や深谷市などで制定されております。議員提出議案として提案いただければ、まちの魅力発信や交流人口の増加に繋がるきっかけとなると思います。



山田 孝夫(公明党)  
ナッジ効果の活用について

**問** 感謝型電柱幕を、通学路の信号の横断歩道に重点的に設置するのはいいかがか。

**答** 警察・学校と連携し、「止まってくれてありがとう」の電柱幕設置に向けて検討してまいります。

**問** がん検診にナッジ効果を活用するのはいいかがか。

**答** 今後受診率向上につながるよう活用に向けてまいります。

**問** SDGsの企画展を開催してはいいかがか。

**答** 17の開発目標一つひとつに即しての展示等について、十分に検討して開催したいと考えています。

**問** 図書除菌機の導入はいいかがか。

議会の傍聴ができます

市議会の本会議は、一般に公開されていて、傍聴することができます。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

車いすでの傍聴ができます

市議会の議場には、車いす用の傍聴スペースが用意してあります。

手話通訳者について

議会を傍聴する際に、手話通訳者を希望されるかたは、事前に議会事務局までご連絡ください。

12月定例会では、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、9月定例会同様、傍聴の自粛をお願いいたしました。

また、傍聴に際しては、マスクの着用及び手指の消毒等の徹底をお願いするとともに、一部の傍聴席を使用禁止にするなどとして、感染防止に努めました。

**答** 現在、館内及び書棚をオゾンガスにより、除菌を行っています。図書除菌機については、導入している他館の利用状況等の実績も含めて、引き続き調査・研究してまいります。

**問** 小・中学生の一人一台のタブレット端末と電子版読書通帳の連携は可能か。

**答** GIGAスクールにより、児童・生徒がタブレットを一人一台使えることから、読書マラソンやMY本棚の機能との連携は可能と考えています。

### 改正品確法及び運用指針について

**問** 予定価格の設定に反映されているか。


**答** 工事費の積算に当たり、埼玉県及び国の積算基準や、埼玉県の土木工事設計単価表などを使用し、適正に積算しております。

**問** ダンピング対策が取られているか。

**答** 工事の手法・品質の低下・下請け業者へのしわ寄せ・安全対策の不徹底につながることから、最低制限価格制度を導入し、ダンピング受注の防止に努めております。

**問** \*ナツジ効果…選択の自由を残しつつ、ちよつとした伝え方の工夫などを手助けすることにより、人々に「賢い選択」を促す手法。

**答** \*品確法…公共事業の品質確保の促進に関する法律（発注者の義務を規定）。



**近藤 純枝(はすだ政和会)**  
**蓮田市災害廃棄物処理計画策定について**

**問** 蓮田市災害廃棄物処理計画は未策定だが、今後の考えは。

**答** 令和2年度中の完成を目指し、現在策定中です。

**問** 公共施設利便性・市民利用促進について  
**答** 公共施設予約システムについて、登録施設ごとの申請ではなく、一括で登録できないか。

**答** 各施設により、利用範囲、営利目的利用等、目的によって利用できる方が



△ハストピア

異なるため、現段階では、各施設の窓口において利用内容を確認させていただき、利用されたい施設ごとに登録申請をお願いしています。

**問** 人工肛門・人工膀胱などの障がいがある方のために、パルシー・ハストピア・図書館に、オストメイトトイレの整備の考えは。

**答** パルシーは蓮田市総合市民体育館中長期保全計画において、修繕の必要があることから、その際に検討し、ハストピアは温水機能追加を検討します。また、図書館は誰もが利用しやすい環境を整えるため、設置を検討します。

**問** 図書館の開館時間延長、WiFi整備の整備の整備、駐車場の増設の考えは。

**答** 開館時間延長及びWiFi整備は図書館協議会で検討します。駐車場の

用地確保は難しい状況です。


**問** パルシー周辺のスポーツ公園化並びに飲食施設誘致の考えは。

**答** 蓮田市第5次総合振興計画の主要事業No.148「スポーツ施設整備事業」において、総合市民体育館周辺の再整備等について調査検討を行い、生涯スポーツ環境の整備推進を図るとしております。

**問** 今後、周辺施設の再整備を関係各課とも協議を図り、調査研究してまいります。

**問** 蓮田市蓮田駅西口行政センター利用について伺う。

**答** 令和3年4月2日より業務を行いますが、行政サービスの充実、市民の利便性の向上、市民相互の交流及び市民活動の推進を図るため、開設するものです。



**関根 香織(はすだ政和会)**  
**コロナ禍における学校行事の在り方**

**問** 修学旅行や林間学校の実施について、市の示した方針と判断基準は。

**答** 各校で教育課程を編成しているため、各校校長の判断を尊重しています。

**問** 令和3年の卒業証書授与式や入学式の実施について、各校に伝えた方針は。

**答** 感染症対策を講じた上で、各校の実態に応じて実施する方針です。各校へ実施案についての文書を配布すると共に、校長会で周知しています。

**問** より安全に、より身近に政治を学んでもらう体験型の学習機会として、市内児童を蓮田市議会議場に招待するような企画を実施しては。

**答** 今後学校から検討の相談があった場合には、積極的に関係課と調整します。

**問** 小・中学校の大規模改修  
小・中学校施設長寿命化計画の策定を進めているが、今後の対応は。


**答** 各学校の校舎・体育館・給食棟の改修計画を検討しています。付帯設備についても、必要に応じて積極的な改修の検討を進めます。

**問** 現在、長寿命化工事中の黒浜中学校と同程度の劣化が見られる学校施設は。

**答** 学校施設劣化状況評価の結果では、平野小学校・黒浜西小学校・黒浜西中学校・蓮田南中学校が同程度です。

**問** 国土強靱化地域計画の主要事業として位置づけ、国の支援策等を活用しながら着実に改修を進めてほしい。市長の所感は。

**答** 計画に位置づけることで、国や県の財源が保障されます。実現性を高めるため、優先的に位置づけていきます。



**福田 聖次(初心の会)**  
**蓮田市の中央省庁との交渉について**

**問** 市独自のアイデアを国に提案し、協力を依頼する等の独自のシティセールスをした回数。

**答** していません。

市長の菅総理への表敬訪問について

**問** 市長の動向には広報配布や敬老祝金届があるが、市長が直接広報配布したり、敬老祝金を届けているのか。

**答** 広報配布は私（市長）と管理職全員とで分担して配布しています。敬老祝金は歴代市長と同様に、私が直接届けています。

**問** 法政大学OBの市長会として首相を訪問したことは、個人的応援団に思えるが、公務として妥当か。

**答** きっかけは法政大学の同窓会ですが、公務であり、蓮田市にとって重要な面会だと思っています。

**問** 会談時間は13名で何分か。

**答** 約20分で、大半は総理の話でした。

**問** それではただ自己紹介しただけではないのか。

**答** 自己紹介以外もありましたが、それは差し控えます。

**問** 危機管理について

**答** 入札資格要件が、近隣の狭い範囲に限定して高止まりしているので、「下に冠を正さず」として、さいたま市まで範囲を広げべきだ。そうしない理由を聞いても、中立性が保てない、市の方針であるとして、事後の情報開示をしないのは何故か。

**問** 中立性を失うので、蓮田市情報公開条例の規定に従い、不開示情報として

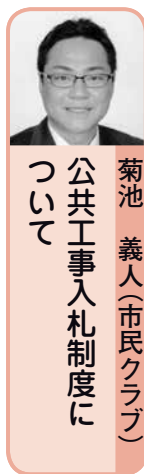
**答** 地域を指定した理由を知られると、どんな影響があるというのか。

**問** 中立性が保てないからです。

**答** 予算計上する際の積算について

**問** 今後予算審議の際、内容と数量を求めた場合、提示されるか。

**答** 細かい見積書などは出せないが、説明書等で対応します。



菊池 義人（市民クラブ）  
公共工事入札制度について

**問** 採用している入札方式は。

**答** 一般競争入札、指名競争入札、総合評価方式による入札の3種類の入札方式を採用しています。

**問** ダンピング受注を防止するための取り組みは。

**答** 最低制限価格制度を導入し、ダンピング受注の防止に努めています。

**問** 蓮田市と同様に、埼玉県の土木積算システムを使用している他市と比較などをして、蓮田市の最低制限価格などについて検証はしているか。

**答** 他市の入札方法に関する動向、国や県からの指針については、注視・検証しているところです。

**問** 発注や施工時期の平準化への取り組みは。

**答** 農業用水路の補修工事など施工時期が限定される工事もありますが、年度内の早期発注や発注の平準化を考慮した執行計画の作成、工事発注見通しの公表による執行管理などにより、平準化に取り組んでいます。

でいます。

**問** ゼロ債務負担行為の導入を検討してはどうか。

**答** 近隣市町の動向や手法を研究していきたいと考えています。

**問** 令和元年度の市内事業者の落札件数は。

**答** 令和元年度中に契約検査課において入札を執行し、落札者が決定した工事件数は86件で、そのうち市内事業者が受注した件数は70件で、約81%となります。

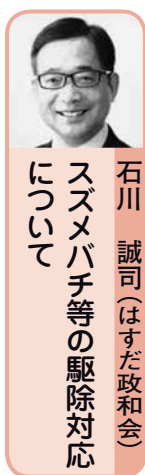
**問** 市内事業者の、入札参加条件緩和などを検討しているか。

**答** 市内事業者については、競争性の確保を前提として、地域条件の設定・業者指名にあたり十分配慮をしています。今後も競争性の確保を前提として、地域条件の設定などに十分配慮していきます。

**問** 蓮田市では早急に、ゼロ債務負担行為、最低制限価格の適正価格への見直し、1000万円以下の工事への最低制限価格設定、この3点に取り組むべきかどうかの考えは。

**答** 今後、前向きに検討します。

※ほかに、国指定史跡黒浜貝塚整備事業、小・中学校水泳指導について質問。



石川 誠司（はすだ政和会）  
スズメバチ等の駆除対応について

**問** 市内においても、毎年スズメバチの営巣が確認されているようだが、問い合わせや苦情の状況は。



**問** 今年4月22日にハチの相談を受け、ハチの危険性が高くなる9月から、毎日のように電話などで問い合わせがありました。

**答** 近隣市町のように、直接対応や補助はできないのか。

**問** 他自治体の対応や運営を参考にしながら、市民の安全を確保するため、ハチを駆除し、ハチの巣を撤去するための対策を実施してまいりたいと考えております。

**答** 中学校情報化推進事業について  
進捗状況は。

**問** 国が推進する「GIGAスクール構想」に基づき、LAN整備と一人一台タブレット端末を、年度末までに行っています。

**答** 教育課題に対して期待される効果は。

**問** アクティブラーニングの学びに、ICT効果をバランス良く取り入れることにより、より教育効果が期待できます。

**答** ICTを活用する将来の授業のあり方は。

**問** 一人ひとりが課題を設定し、情報を収集し整理分析します。児童・生徒がお互いの意見を共有・意見交換し、それら

を基に長文や作品制作を通し、情報活用や情報モラル教育も推進することができま

**問** 教える側の体制整備は。

**答** 各学校の代表の教員に研修を実施し、各校で共通理解を図っていきます。

**問** セキュリティ対策は。

**答** LAN整備の中で各校にファイヤーウォールを設置し、端末にフィルタリングソフトを入れ、有害情報から教育資産を守るようにします。  
※ほかに、子宮頸がん撲滅に向けての質問。

**秦 邦雄(市民クラブ)**  
シルバー人材センターと市の活性化について

**問** シルバー人材センター(以下「センター」)がより重要な役割を果たすことが大いに期待される。市の全面的なサポートが必要では。

**答** センターが魅力と活力のある事業を展開し、会員が安心して就業できるように、継続して支援してまいります。

**問** センターが今年4月に市役所西棟に移転したことから、市との業務連携を行う絶好の機会では。

**答** 現在も公共施設に係る業務等を発注していますが、さらに市役所業務の中で、例えば発送作業など、センターの業務として可能なものがあるか検討したいと考えております。

**問** 情報交換について、今後の考えは。

**答** 四半期ごとに長寿支援課が意見交換会を行い、さらに庁内関係各課とセンターとの意見交換会も開催する予定です。

**問** 元気な高齢者を増やす、そのきっかけを作り、受け皿となるのがセンターである。市の活性化や財政に大きく貢献する、そんなセンターづくりのために、市としてより大きな影響力を発揮すべきでは。

**答** 市としては、とても大事な機関であると考えており、新たな市の業務も発生している中で、センター事業がさらに活性化するように応援し、協働したいと考えております。

**問** 健康遊具の設置状況は。

**答** 健康遊具とは、日常生活の中で高齢者を含めた大人が気軽に利用できる、



△前口公園の健康遊具

健康維持・増進を目的とした遊具です。現在は、西城沼公園、下蓮田公園と前口公園に、計7基設置されています。今年度は、西城沼公園、根ヶ谷戸公園と綾瀬やすらぎふれあい公園に、計16基設置する予定です。

**問** 今後は。

**答** 今年度設置する健康遊具の利用状況を見ながら、新たな場所での設置を検討してまいります。

**高橋健一郎(公明党)**  
災害廃棄物の一時保管場所について

**問** 大規模災害時に災害廃棄物の一時保管場所が市内に無い。候補場所と課題、また、突発的な災害時にはどう決めるのか伺う。

**答** 災害廃棄物一時保管場所の選定には、さまざまな条件があり苦慮しております。およそ黒浜公園全体面積相当の確保が必要です。また、大型車や中型車が進入できる道路に面していること、台風等の豪雨時に水没しないこと、さらに近隣に住宅地が無いことがより望ましいです。なお、突発的な災害時は、市が管理する公園等を一時保管場所にするなどの対応を行うことになるかと考えています。

**問** 空き家対策特別措置法への対応について市内の空き家に対する指導実施件数を伺う。

**答** 令和元年度の状況は通報件数35件、内訳は新規の通報18件、再通報17件です。対応状況は、適正管理依頼通知20

件、より強い依頼通知3件です。令和2年度は11月末時点では通報22件で、内訳は新規16件、再通報6件です。対応状況は、適正管理通知16件です。

**問** 暴風等で周囲への影響が予想される空き家に対し、ネットを張る等の緊急措置を市で行ってはどうか伺う。

**答** 空き家とはいえ個人の財産になりますので、取り得る対策としては、空き家所有者に、適正管理を行っていただくよう促すことです。

**湯谷百合子(初心の会)**  
蓮田市の観光行政について

**問** 県公式サイト「ちよこたび埼玉」には、約200の観光スポットが紹介されているが、蓮田市は入っていない。間もなくスマートフォンがフル化され大型車の通行が可能になるが、観光行政の今後を伺う。

**答** 道の駅「はすだ」推進事業は、さまざまな課題があり、事業化が可能かどうかも含めて調査・研究を行います。「貸農園」事業は単なる農地区画の貸付だけではなく、来園者の駐車場やトイレ・休憩施設等の付帯する施設なども必要になり、事業化の可能性について研究します。「国指定史跡黒浜貝塚」は、交通の便の良い市街地にあり、文化遺産と自然環境が一体となった史跡として貴重な観光資源であると考えています。

**問** 新鮮な地元野菜や物産は、サービスエリア内販売所でも好評である。市内

の直売所は農家の自宅前直売所しかない。「道の駅」が難しいのであれば、観光の目玉の一つとして農産物直売所の新設はいいか。

**答** 市が作るのには難しく、作るとしたら農協などが考えられます。

**問** 蓮田市の地域性を活かし、農業の観光化を考えるべき。都心から1時間の最も近い田舎として農業体験や収穫体験、採れたて野菜を味わう農業の観光化の研究メンバーについてどのように考えるか。

**答** 農政課だけではなく、研究会メンバーについても考えます。

**問** 文化財展示館で来場者が多かった企画展は「蓮田の縄文」とのことだが、全国から縄文ファンが訪れる観光地になるよう展開してほしい。大型観光バスの駐車は可能か。

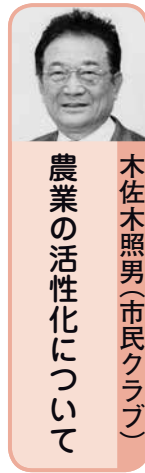
**答** 大型車の駐車場も考えていきたいと思いますが、観光行政推進のため観光課を新設すべきではないか。



△黒浜貝塚

**答** 市全体の事務・事業を鑑み、検討したいと思います。

※ほかに、西口ビル内診療所について、中学生に「ピロリ菌検査及び除菌支援事業」の実施について質問。



木佐木照男(市民クラブ)  
農業の活性化について

**問** 遊休農地面積は。

**答** 令和元年度末では、田が30・9ha、畑が31・7ha、合計で62・6haです。

**問** 耕作放棄地面積は。

**答** 最新の数値が平成27年で、約270haです。

**問** 遊休農地のままにしておくデメリットは。

**答** 雑草などが繁茂し景観的にも悪く、ゴミが不法投棄されやすいことや、雑草が枯れると火災の恐れも懸念されます。

**問** 企業の農業参入の状況は。

**答** 令和元年度末現在、蓮田市で農業を行っている法人数は10社で、そのうち直近の5年間で参入した法人は6社です。生産内容は、米・麦が3社、野菜栽培が6社、果樹が1社です。

**問** 農業技術や経営の指導は。

**答** 埼玉県春日部農林振興センターの技術普及担当や、JA南彩営農経済センター、地域指導農家などが対応を行っております。

ります。

**問** 農業所得の向上対策は。

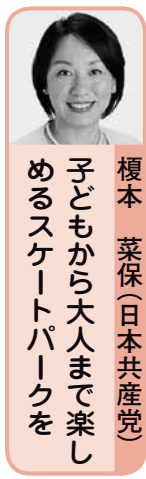
**答** 収入増につながる高付加価値の農産物の導入については、春日部農林振興センター、JA南彩と連携していきたいと考えております。

**問** 直売所の件数と今後の増加の考えは。

**答** 適切に立地されている有人の直売所はありません。今後については、蓮田市第5次総合振興計画の各種事業を進める中で考えてまいります。

**問** 6次産業の取り組みは。

**答** 6次産業化に係る先進地の事例研究や、本市における6次産業化の可能性を模索し、春日部農林振興センター、JA南彩に加え、加工・販売分野のノウハウを持つ商工業者と適切な距離による連携を深め、6次産業化を進めていきたいと考えております。



榎本 菜保(日本共産党)  
子どもから大人まで楽しめるスケートパークを

**問** 今や世界の子どもから大人まで絶大な人気で、東京2020オリンピックの正式競技にもなったスケートボードのびのびと滑れる場所が市内にはなく、愛好者から切実な声がある。スポーツ競技としての市の認識は。

**答** オリンピックをきっかけに、市内でもスケートボードがさらに増えていくのではと認識しています。

くのではと認識しています。

**問** 諦めずに難しい技に挑戦しやり抜く努力やルールを守る大切さ、多感な時期の子どもたちの居場所という役割もあるが、市として公設スケートパーク建設がどのような効果を生むと考えるか。

**答** 誰でもスケートボードをのびのびと楽しめるよう特化した広場があれば、愛好家が集まり、ルールを守った使用により青少年の育成にも通じると考えています。

**問** 若者が集まる場の創出を積極的に図ることが、今後の市の発展にも寄与する。公設スケートパーク設置についての所感。

**答** 対策を講じながら前向きに検討します。

**問** 子どもの健康と学びを第一に考えた学校施設・設備の早期改修を

**問** 市内小・中学校は全体的に老朽化が進み、子どもたちの毎日の学校生活や健康にまで影響が及んでいる。特にトイレ、雨漏り、給食棟について、財政的に予算反映されなかった件は、継続的に状況確認等、学校と共有を行っているか。

**答** 学校からの報告すべてに対応できていない状況もあり、早期に対応できるように、関係他課との調整を継続して行っています。

**問** 小・中学校の施設維持管理費の上乗せも含め、一歩踏み込んだ予算編成を求めるが、今後の取り組みはいかがか。

**答** 優先度も考えながら積極的に取り組んでいきます。

